2022 東北モトクロス選手権　特別規則書

◆公示　本規則書は、FIM 国際スポーツ憲章並びに MFJ 国内競技規則に基づき MFJ 東北モトクロス選手権の為に MFJ 東北地区モトクロス部会が定める地域的特別規則である。
また、本規則の基本的精神は、中級・初級ライダーの育成を主眼とし我が国のモーターサイクルスポーツ文化の振興に貢献する事を目的としたものである。

〔1〕大会主催者及び開催日程

詳細は、2 頁以後に示される（レースカレンダー）。

〔2〕大会運営・実行組織

詳細は、公式通知又は公式プログラムに示される。

〔3〕公式通知（タイムスケジュールを含む）

本規則に記載されていない競技運営に関する実施細則及び参加者への指示事項並びにタイムスケジュールは、公式通知にて発表する。

〔4〕開催クラス

<table>
<tr><th>開催クラス ※1
（ゼッケン色）</th><th>排気量（音量規制）</th><th>ライセンス区分</th><th>昇格ポイント</th><th>出走料金 ※4</th></tr>
<tr><td>インターナショナルオープン（IO）
IA1(白地に黒文字)
IA2(黒地に白文字)
IB(紺地に白文字)
※全日本 IA1・IA2 前年ランキング 1 ～10 位までの選手は赤地に白文字を使用可能とします。</td><td rowspan="3">2 ストローク
100cc～125cc/175cc～250cc
4 ストローク
175cc～250cc/290cc～450cc</td><td>IA・IB</td><td rowspan="4">有</td><td>・ 2 ヒート制
¥14,000
・2st オープン・OP85 ダブルエントリープラス各々¥3,000</td></tr>
<tr><td>ナショナル（NA）
(黄地に黒文字)</td><td>NA</td><td>・ 2 ヒート制
¥14,000
・2st オープン・OP85 ダブルエントリープラス各々¥3,000</td></tr>
<tr><td>ノービス（NB）
(白地に黒文字)</td><td>NB</td><td>・ 2 ヒート制
¥14,000
・2st オープン・OP85 ダブルエントリープラス各々¥3,000</td></tr>
<tr><td>ジュニアクロス（JX）※2
（赤地に白文字）</td><td>2 ストローク：65cc～85cc
4 ストローク：85cc～150cc</td><td>J</td><td>・ 2 ヒート制
¥11,000
・K65・OP85 ダブルエントリープラス各々¥3,000</td></tr>
</table>

２ｓｔ　オープン（2stOP） （赤字に白文字）	２ストローク：100cc～250cc	NB･NA･IB･IA･ｴﾝｼﾞｮｲ 15 歳以上	無	・ １ヒート制 ¥8,000
オープン 85（OP85）※3 （白地に黒文字） JX クラス参戦者は赤字に白文字可	２ストローク：65cc～85cc ４ストローク：85cc～150cc	ｴﾝｼﾞｮｲ･J･NB･NA･IB･IA		・ ２ ヒート制 ¥11,000 ･K65･JX ダブルエントリープラス 各々¥3,000
キッズ 65（K65） （緑地に白文字）	２ストローク：49cc～65cc ４ストローク：49cc～110cc	PC･J		・ ２ ヒート制 ¥7,000 ･PC ダブルエントリープラス¥3,000
チャイルドクロスＡ（PC-A） （白地に赤文字）	国産ノーマル車両（50cc） A･B 混走　賞典別	PC･J（但し小学校３年生以下）		・ ２ ヒート制 ¥7,000
チャイルドクロスＢ（PC-B） （白地に赤文字）	外国製ノーマル車両（50cc） A･B 混走　賞典別			

明記されていない箇所は 2022　ＭＦＪ国内競技規則に準ずる。

※ １　２ｓｔオープン以外全てのクラスで２ヒート制とする。ポイントは各ヒート毎に付与する。但し、賞典は２ヒート総合とする。

※ ２　ジュニアクロス（ＪＸ）クラスと OP85 へのダブルエントリーができる。OP85 エントリー時のゼッケンはＪＸゼッケンを使用するものとする。

※ ３　OP85 クラス出場資格（ライセンス）　･･･エンジョイ･J･NB･NA･IB･IA ライセンス可

競技ライセンス（種目問わず）、競技役員ライセンス（種目問わず･スポーツ保険加入者）、エンジョイ会員、ジュニアクラス。

※ ４　MYLAPS(トランスポンダー)をお持ちでない方は、MYLAPS レンタル料として、エントリー料と別に１大会につき¥1,500 が必要となります。

〔5〕参加定員

参加申し込みに対する定数は定めない。承認大会はその大会の主催者による。

〔6〕参加資格

1.　ライダー

１）下記期間有効な当該 MFJ モトクロス競技ライセンス所持者（承認部門除く）
3 月末までの大会「2021 年度競技ライセンス」、4 月以降の大会「2022 年度競技ライセンス」

２）ジュニアライセンス所持者は大会当日、親権者又は親権者が委任する所属クラブの代表者が同伴しなければ出場を認めない。

３）PC ライセンス所持者は、PC ライセンスに登録した親権者が同伴しなければならない。

2.　メカニック（ピットクルー）

１）当該年度有効な MFJ ピットクルーライセンス所持者
大会当日、必ずピットクルーライセンスを確認できる場所に装着する事。

２）PC ライセンスに登録した親権者は、当該ライダーが出場するレースに限りピットクルーとしてレースに参加する事が出来る。

〔7〕参加申し込み

1. 受付期間
   大会開催日 **40 日前～13 日前まで（消印有効）**
   【レイトエントリー】但し、出場申込締切日翌日より大会 10 日前までの 3 日間に限り、エントリー料に 3000 円の遅延手数料を加算することを条件として、エントリーを受理する。レイトエントリー締切後のエントリーは如何なる理由があっても受付しない。
2. エントリー料金
   〈公認〉※昇格対象：各 2 ヒート
   ◇IO/NA/NB　　出場料：**14,000 円**（税込）
   ◇ジュニアクロス　　出場料：**11,000 円**（税込）
   〈承認〉※昇格対象外：各 2 ヒート
   ◇OP85　　出場料：**11,000 円**（税込）
   ◇キッズ 65　　出場料：**7,000 円**（税込）
   〈承認〉※昇格対象外：2 ヒート
   ◇チャイルドクロス　出場料：**7,000 円**（税込）
   〈承認〉※昇格対象外：1 ヒート
   ◇2st オープン　　出場料：**8,000 円**（税込）
   ※ダブルエントリーの場合、一律 3,000 円加算とする。
   ■トランスポンダ　レンタル料　**1,500 円**（税込）
3. エントリー方法
   1）下記のいずれかの方法により締切日までに手続きを済ませなければならない。
   ① 現金書留の場合
   所定の参加申込書に必要事項を全て記入の上、前項のエントリー料金を添えて郵便局の指定する現金書留封筒にて申し込む。
   ② WEB エントリーの場合　http://www.touhoku-race.com/
   エントリー手続き終了後、前項エントリー料金を指定する金融機関口座へ入金期限日までに支払いを完了すること。

   2）申込先は参加申込書に示す。
   3）電話又は締切日以降の申し込み、エントリー料不足の申し込みは一切認めない。
4. 参加受理または拒否
   1）必要事項のすべてが明記された出場申込書と参加料が大会事務局に受理された時点で参加が受理されたものとする。
   2）一旦受理された出場料は大会中止以外一切返還しない。
   3）大会延期・中止の場合、事務作業料が差し引かれ返金されるが、他の一切の損害賠償を主催者に請求する事は出来ない。
   4）主催者は参加者に対してその理由を明らかにする事なく申し込みを拒否、または無効とする権限を有する。
   5）参加するライダーは、出場申込書に記入する時点で MFJ 競技ライセンスを取得していなければ、申込書は受理できない。
   また、ピットクルーの申請については、MFJ ピットクルーライセンス N o 未記入の者や、
   申請中の者で受付を拒否された場合は、名簿から削除される。
   【ピットクルーの登録は、1 ライダーにつき最大 2 名までとする】

〔8〕出場車両・ガソリンオイル及びライダーの装備

1. MFJ 国内競技規則及び MFJ 技術規則による。
2. オープンクラス（排気量）の車両規定
   MFJ 国内競技規則付則モトクロス基本仕様並びに国内モトクロスの仕様に基づくクラス区分の車両
3. チャイルドクロスの車両規定
   ・チャイルドクロスは出場車両で A（国内メーカー）と B（外国メーカー）クラスに分けられる。
   ・ゼッケンは白地に赤文字とする。
   ・技術規則は国内モトクロス技術仕様付則 50cc クラスの仕様が適用される。

〔9〕ゼッケンナンバー

1. 希望ゼッケン制度
   希望の年間指定ゼッケンナンバーを受付する。希望者は申込時に￥5,000（税込）を添えて申し込みすること。
   2 戦以降は、未登録 NO を指定する事ができる。
2. IB クラスは、全日本選手権のゼッケンを極力考慮・優先し、その後ランキング順に割り当てる。
3. 指定ゼッケン未取得者は各大会ごとに大会事務局が受付順に年間指定ゼッケンを割り当てる。

〔10〕　**出場受付**

1. 出場受付は定められた時間内に必ずライダー本人もしくはエントラントが出向き、MFJ ライセンス・参加受理書を提示し出場資格の確認を受けなければならない。
2. MFJ ライセンスを提示出来ない者は原則として出場を認められない。
3. メディカルパスポートの所持を確認する。
   ダウンロード URL　下記よりアクセス下さい
   https://www.mfj.or.jp/licence/downloads/medical-passport-document/

〔11〕　**車両検査**

1. 車両検査は、公式通知に示されたタイムスケジュールに従い、車両検査区域において行われる。
2. 車両検査の車両はライダー本人または当該ライダーのメカニックが持参し、必ずタイムスケジュールに示された時間内に検査を受けなければならない。規定時間以後の車両検査は競技監督が不可抗力な事情によるものとして特別に認めた場合以外行われない。
3. 車両検査において、技術規則または安全上出場が不適当と判断された車両は、公式予選を含む一切の走行を拒否される。
4. 主催者は大会期間中必要に応じて随時車両の検査を行う事が出来る。
5. 車両検査時においては参加車両の他にライダーの装備についても検査される。

〔12〕　**ウェアラブルカメラ**

ヘルメット及び装備品へのウェアラブルカメラ、カメラステーの装着は禁止する。
車体へのカメラ装着については MFJ モトクロス委員会が許可した範囲内での装着は許可するが、所定の誓約書を提出することとする。

〔13〕　**トランスポンダー**

MYLAPS(トランスポンダー)をお持ちの場合は、出場申込書に MYLAPS ナンバーを記入すること。
未所有者は、エントリー料金とは別に、MYLAPS レンタル代(￥1,500）が必要である。

〔14〕　**音量測定並びマフラーのマーキング**

1. 予選出走前車両検査において音量測定は行わず、全出場ライダーの車両マフラーにマーキングする。
2. 予選出走以前に音量測定を希望する者に対しては、車検長の許可を受けた場合に限り認められるが、測定数値は参考データであり、予選終了後の音量測定は受けなければならない。
3. 予選レーススタート前に、事前車検で受けたマフラーである事を証明するマーキングが競技役員により目視で確認され予選出走が許可される。
4. 予選終了後、予選通過者全車両に対し音量測定が行われる。
   （予選出走時に使用されたマフラーである事を証明するマーキングされたものでなければならない。）また、音量測定を受けていない車両は決勝レースへの出場は許可されない。
   決勝時、スペアサイレンサーの使用を希望する場合は、予選レース終了後の音量測定時に車検長に許可を得た上で音量測定を行い、合格後マーキングを受けなければならない。
5. 万一ブラックフラッグの提示等によりレース中にマーキングされていないサイレンサーに交換された車両は、パドックへ戻る前に車検場へ行き、交換前のサイレンサーを車検長に提出、交換済みのサイレンサーにて音量測定を受けなければならない。
6. 決勝レース終了後、保管車両に対しても音量測定が行われる。
7. 音量測定は全車 2mMAX 法にて測定を行なう。　音量規制値：114db/A

〔15〕　**ライダーの変更**

ライダーの変更は認められない。

〔16〕　**車両の変更**

MFJ 国内競技規則並びにモトクロス競技規則による。

〔17〕　**公式練習**

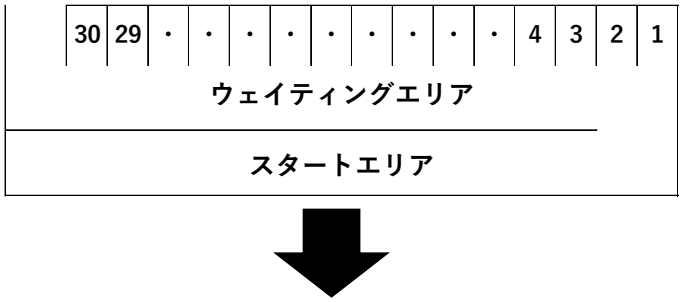
ライダーは、タイムスケジュールに定められた公式練習に参加しなければならない。

〔18〕　**公式予選**

1. 公式予選の有無、周回数、決勝進出台数その他の詳細は公式通知に示される。(大会により敗者復活ヒートをおこなう場合がある。)
2. 公式予選の組分けは、公式練習終了以前に発表される。

〔19〕　**スタート**

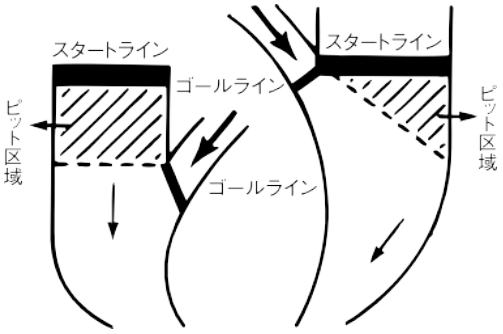
1. スタートの方法
   原則として各部門ともスターティングマシンを使うエンジンランニングスタートとする。ただし、スターティングマシンを使用しないエンジンランニングスタートの際は、必ずヘルメット上部に左手を当てて待機し、スタート合図によりスタートする事とする。
2. スタートの手順
   スタート進行
   ・スタート前チェックを済ませウェイティングエリアに待機。
   ・オフィシャルの指示にてスタートラインに整列し、最後のライダーが移動した時点でウェイティングエリアは閉鎖される。後にグリーンフラッグが提示されエンジンスタートする。
   ・整列後 15 秒のボードを 15 秒間提示。
   ・5 秒のボード提示の後 5～10 秒以内にスタート。



   ＊ウェイティングエリアがクローズされた後の入場は原則として認められない。
   ＊スタートエリアに入場出来るのは当該ライダー（スタート時）及び登録したピットクルー、オフィシャルのみとする。
   ＊会場の立地条件等により上記スタート方法が不可能な場合のその方法は公式通知に示される。
   ＊スタートマーシャル（オフィシャル）によってスタートの為のエンジン始動の合図がされた後はライダーから何らかの合図があっても、スタートマーシャルはこれを考慮しない。
3. スタート台数
   30 台以内とする（特別な場合は公式通知に示される）。
4. 予選レースのスタート位置の決定方法
   受付状況に応じ均等に振分を行う。
5. 決勝レースのスタート位置の決定方法
   ヒート 1 は予選もしくは抽選。ヒート 2 はヒート 1 の結果に準ずる。
6. ウォーミングアップ
   エンジンのウォーミングアップは、主催者の指示する時間及び場所に限られる。

〔20〕　**ピット及びサインエリア**

1. ピット及びサインエリアは主催者により指定される。特に指定のない場合のピットエリアはスタートラインからゴールラインまでの周回走行に差し支えのないコースサイドである。(第 1 図参照)



第1図ピットエリア(区域)

2. ピット及びサインエリアに入場出来るのは、参加申込時に<u>登録されたピットクルーライセンス所持者</u>に限られる。※ライセンスは必ず確認しやすい所に装着する事。
3. レース中（スタートのグリーンフラッグ提示後）ピット区域以外のパドックへ戻った場合失格となる。

〔21〕　レース

1. 競技会参加者の遵守事項は、MFJ 国内競技規則〔競技会〕による。
2. レースの詳細は MFJ 国内競技規則モトクロス競技規則による。

〔22〕　レース中の合図

1. MFJ 国内競技規則モトクロス競技規則による。
2. 公式通知に示されている規定の時間を経過した後、トップのライダーがフィニッシュラインを通過した時点から、残り 1 周を示す合図が出される。

〔23〕　レース終了

レース終了は、MFJ 国内競技規則モトクロス競技規則による。

〔24〕　優勝者、入賞者及び完走者

MFJ 国内競技規則モトクロス競技規則による。

〔25〕　車両保管及び入賞車両の検査

MFJ 国内競技規則モトクロス競技規則による。

〔26〕　ブリーフィング

参加者は、必ずブリーフィングに出席しなければならない。
※タイムスケジュールに示された時間以外にもブリーフィングを行う場合がある。

〔27〕　ライダー、メカニックの遵守事項

参加者、ライダー及びメカニックは大会期間中を通じて次の事項を守らなければならない。

1. MFJ 国内競技規則、本特別規則並びに競技運営上の規定（公式通知等）及び競技役員の指示に従うものとする。
2. メカニックの違反行為は当該ライダーが責任を負うものであり罰則が科せられる。
3. モトクロス場付近では車の走行に十分注意し付近住民に迷惑を与える様な行為は絶対に行ってはならない。
4. パドック内では整理整頓を心がけ、ゴミ（タイヤ及び廃オイル等含む）などは各自で持ち帰ること。
5. ガソリン等引火しやすい物も多く使われるので、特にパドック内での喫煙は各自十分注意を払うこと。

〔28〕　抗議

MFJ 国内競技規則並びにモトクロス競技規則による。

〔29〕　違反行為に対する罰則

MFJ 国内競技規則〔競技会〕並びにモトクロス競技規則による。

〔30〕　損傷の責任

1. 競技開催期間中に起こった損傷は自らが責任を負うものとする。
2. 競技役員等主催者側はいかなる場合も損害賠償責任を一切負わない。
3. 競技に関連して起こった事故により負傷した場合、スポーツ安全保険が請求できる。(大会事務局へ負傷の届け出を行い、後日 MFJ 本部へ申請する）(Web 申請可)

〔31〕　主催者の権限

大会に関するクレームは、正式な抗議（国内競技規則第 4 章【MFJ 裁定規則競技会】の「37 競技会における大会審査委員会への抗議」参照）でない限り受付けない。また、大会運営の進行を阻害する言動等、主催者が不適切であると判断した場合、当該選手（保護者の場合は保護下にある選手）に対し、その年度内の出場を拒否する場合がある。

〔32〕　制裁措置

競技役員の業務を故意に阻害した場合、当該選手及び関係者に対し、東北選手権シリーズ及び全日本選手権シリーズ東北大会への関与(ウェイティングエリア・スターティングエリア・ピットエリア・サインエリア、その他コース内への立ち入りを禁ずる）を拒否する制裁措置を発令する場合がある。

〔33〕　飲酒について

・大会当日は安全性を最優先するため、レース関係者（ライダー・保護者・見学者）の飲酒は一切禁止とする。
・大会中にレース関係者の飲酒が発覚した場合、サインエリア・コース内等への立ち入りを一切禁止とする。

〔34〕　本規則の解釈

本規則及び競技に関する疑義は、大会事務局あて質疑申し立てが出来る。尚、この回答は大会審査委員会の決定を最終的なものとする。

〔35〕　本規則の施行

本規則は 2022 年 1 月 1 日より有効とする。尚、本規則に示されていない事項は、MFJ 国内競技規則による。

2022 年 1 月 1 日
MFJ 東北地区モトクロス部会

付則

Ⅰ　2022 年度東北選手権ランキング規定

1. インターナショナルオープン（IO）、ナショナル（NA）、ノービス（NB）、ジュニアクロス（JX）、2 ストロークオープン（2stOP）、オープン 85（OP85）、キッズ 65（K65）、チャイルドクロス（CX-A/CX-B）に参加するライダーを対象とする。
2. 選手権の成立
   東北選手権は各クラス 4 戦以上行わなければ成立しない。
3. ボーナスポイント
   10 月 9 日に開催される東北モトクロス選手権第 6 戦においてプラス 3 ポイントが加算される。
4. 選手権の順位
   選手権の最終順位の決定は東北選手権全戦の各クラス、各ヒートそれぞれの合計得点により決定され、最高得点者をチャンピオンとする。尚、複数のライダーが同一得点を得た場合は、次の順序により決定する。
   １）上位順位獲得回数の多い者が上位となる。（MFJ 国内競技規則に準ずる）
   ２）さらに同順位の場合は、最終戦成績結果の上位順位の者を上位とする。
   ３）さらに同順位の場合は、最終戦に近い同一大会成績結果の順位を比較し上位順位の者を上位とする。
   ４）さらに同順位の場合は、前年度のランキング上位の者を上位とする。
   ５）さらに同順位の場合は、東北地区モトクロス部会において最終決定する。
5. ２ヒート制レースのポイントカウント方法
   １ヒートと 2 ヒートそれぞれのポイントを加算する。
6. 賞典
   各クラス総合ポイントで授与する。
7. シリーズ賞
   公認クラス（IO、NA、NB、JX）の年間シリーズチャンピオンには、MFJ よりメダルを贈呈する。
   公認クラス（IO、NA、NB、JX）の年間シリーズランキング 1 位～6 位の選手には MFJ より認定証を贈呈する。
   承認クラス（2stOP、K65、CXA、CXB、OP85）の年間シリーズランキング 1 位～3 位の選手には認定証を贈呈する。

Ⅱ　ライセンス昇格規定（自動昇格）

● 競技会によって与えられる得点表

注）昇格ポイントの有効期限は 10 月末までの大会となります。
※決勝出走台数が 2 台以上で成立。（1 台以下は不成立）
※ポイントは完走者に対し与えられる。
※「完走者」とは優勝者の 75%（小数点以下切り捨て）以上の周回数を完了した者をさす。

10 月 9 日の第 6 戦はプラス 3 ポイント

順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位	9 位	10 位
得点	25	20	16	13	11	10	9	8	7	6
順位	11 位	12 位	13 位	14 位	15 位					
得点	5	4	3	2	1					

■ インターナショナルオープン（IA/IB 混合）「国際 A 級（申請昇格）」
当該クラスランキング最上位 IB ライダーで、かつ当該年度の全日本選手権シリーズ IBOP クラスでポイントを獲得したライダー1 名。

■ ナショナル（NA）から「国際 B 級（自動昇格）」
当該クラスポイント合計の上位 3 名。

■ ノービス（NB）から「国内 A 級（申請昇格）」
当該クラスポイント合計の上位 6 名で昇格申請を提出した者。

■ ジュニアクロスから「国内 B 級 or 国内 A 級（申請昇格）」
当該クラスポイント合計の上位 5 名で昇格申請を提出した者。

※同点者のある場合は、この人数を超えることができる。
※開催予定数の 50%以上の大会又はクラスが成立しなかった場合はシリーズチャンピオンとして認められない。

Ⅲ　ゼッケン

《ＩＢ・ＮＡ・ＮＢクラス》

2022 東北モトクロス選手権シリーズ指定ゼッケンを 2021 ランキングに基づき年間指定ゼッケンを割り当てる。
2021 東北選手権シリーズ昇格ポイント未獲得者、新規エントリーライダーは大会エントリー毎に大会事務局が年間指定ゼッケンを割り当てる。
希望の年間指定ゼッケンナンバーを受付する。希望者は申込時に￥5,000（税込）を添えて申し込みすること。
2 戦以降は、未登録 NO を指定する事ができる。
IB クラスは、全日本選手権のゼッケンを極力考慮・優先し、その後ランキング順に割り当てる。

《JX・オープン 85・キッズ 65・チャイルドクロスクラス》

指定ゼッケン未取得者は各大会ごとに大会事務局が受付順に年間指定ゼッケンを割り当てる。

《2ｓｔオープンクラス》

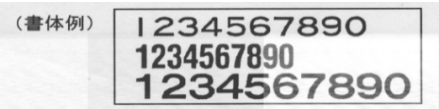
第 1 戦から受付順で主催者が年間指定ゼッケンを割り当てる。

ゼッケン確認、希望ゼッケン申込については、下記 WEB サイトを参照下さい。 http://www.touhoku-race.com/

ゼッケン書体

・数字は英国式に限定される。視認性の悪いゼッケンについては、車検を通過できない場合がある。

・トランスポンダーを使用しないコースもあることからゼッケン書体は以下の例に従って判りやすいものにすること。



ゼッケン規定については MFJ 国内競技規則書付則１７モトクロス基本仕様３－１５　ナンバープレートを参照

2022 東北モトクロス選手権シリーズカレンダー

<table>
<tr><th>大会名称</th><th>開催日</th><th>大会会場</th><th>申し込み・問合せ</th><th>エントリー期間</th></tr>
<tr><td>第１戦
宮城大会</td><td>４月３日（日）</td><td>スポーツランドＳＵＧＯ
〒989-1394
柴田郡村田町菅生６-１</td><td rowspan="7">エントリー
①公式 WEB サイトからの申込み 東北 MX/TR 選手権
http://www.touhoku-race.com/
②郵送での申込み
公式 WEB サイトから申込書をダウンロードし
ご記入の上 下記の宛先まで 郵送ください。
〒331-0811
埼玉県さいたま市北区吉野町 2-244-14
㈱コネクト内 東北選手権事務局
お支払方法
①銀行振込（エントリー締切日まで振込お願いします。）
振込先口座
武蔵野銀行 宮原支店（店番 025）
普通 1191803（株）コネクト（カ.コネクト）
②現金書留（エントリー締切日消印有効です。）
〒331-0811
埼玉県さいたま市北区吉野町 2-244-14
㈱コネクト内 東北選手権事務局
問い合わせ先
㈱コネクト内 東北選手権事務局
TEL/FAX 048-627-9730
e-mail connect@keb.biglobe.ne.jp</td><td>２月 22 日(火)
～
３月 21 日(月)</td></tr>
<tr><td>第２戦
岩手大会</td><td>５月８日（日）</td><td>藤沢スポーツランド
〒029-3402
一関市藤沢町新沼字西風４０</td><td>３月 29 日(火)
～
４月 25 日(月)</td></tr>
<tr><td>第３戦
宮城大会</td><td>６月 26 日
（日）</td><td>スポーツランドＳＵＧＯ
〒989-1394
柴田郡村田町菅生６-１</td><td>５月 17 日(火)
～
６月 13 日(月)</td></tr>
<tr><td>第４戦
岩手大会</td><td>７月 31 日
（日）</td><td>藤沢スポーツランド
〒029-3402
一関市藤沢町新沼字西風４０</td><td>６月 21 日(火)
～
７月 18 日(月)</td></tr>
<tr><td>第５戦
宮城大会</td><td>８月 21 日
（日）</td><td>スポーツランドＳＵＧＯ
〒989-1394
柴田郡村田町菅生６-１</td><td>７月 12 日(火)
～
８月８日(月)</td></tr>
<tr><td>第６戦
岩手大会
（ボーナス）</td><td>10 月９日
（日）</td><td>藤沢スポーツランド
〒029-3402
一関市藤沢町新沼字西風４０</td><td>８月 30 日(火)
～
９月 26 日(月)</td></tr>
<tr><td>第７戦
宮城大会</td><td>11 月 27 日
（日）</td><td>スポーツランドＳＵＧＯ
〒989-1394
柴田郡村田町菅生６-１</td><td>10 月 18 日(火)
～
11 月 14 日(月)</td></tr>
</table>

※シリーズ全７戦

※お電話がつながらない場合は、email にてご連絡お願いします。

※エントリー申込み受付開始は大会開催日 40 日前より受付します。締切りは大会開催日 13 日前です。

（但し、エントリー料に＋3000 円で 10 日前までのレイトエントリーが認められます。）